

国保料（税）の子ども均等割減免の実施状況

（2022年愛知自治体キャラバンまとめ）

市町村	減免内容	件数		金額	
		2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
一宮市	18歳未満までの均等割を3割減免 ※低所得減免世帯・未就学児を除く	3,369	3,193	32,359,000	30,748,000
大府市	<2021年度までの制度> 18歳以下の子どもに対し、対象が1人の場合2割減免。2人以上の場合、1人目は2割減免、2人目以降は5割減免	892	872	8,595,500	8,163,200
	<2022年度からの制度> 18歳以下の均等割を8割減免 ※未就学児や低所得者軽減世帯は、軽減後の均等割額から計算。18歳以下の子どもの均等割が8割減額となるように減免	（2022年度から実施）			
設楽町	18歳年度末までの均等割を5割減免	37	29	634,625	516,100
稲沢市	18歳年度末までの均等割を5割減免 ※未就学児を除く ※低所得軽減世帯は、軽減後の均等割額を5割減免	（2022年度から実施）			

※田原市は、就学前の子どもの均等割を3割減免していたが、国制度の実施に伴い2022年度から廃止。